

証券コード:5943

新しい幸せを、わかすこと。



2017年(平成29年)12月期 第二四半期累計 決算説明資料

2017.08.10

本資料に記載されております当社の将来の業績に関わる見通しにつきましては、現時点で入手可能な情報に基づき当社が独自に予測したものであり、リスクや不確定な要素を含んでおります。従いまして、見通しの達成を保証するものではありません。

- 総括
- 上期実績
- 国内事業の取り組み
- 海外事業の取り組み
- 通期計画
- Vプラン20達成に向けて

第2四半期累計 決算概要

■ 増収減益。1期は順調に進捗も2期停滞

セグメント別の状況

■ 国内事業：減収増益

- ・ 主力温水空調分野のコストダウン努力で増益
- ・ 3月発売の大型新製品の販売台数が低迷

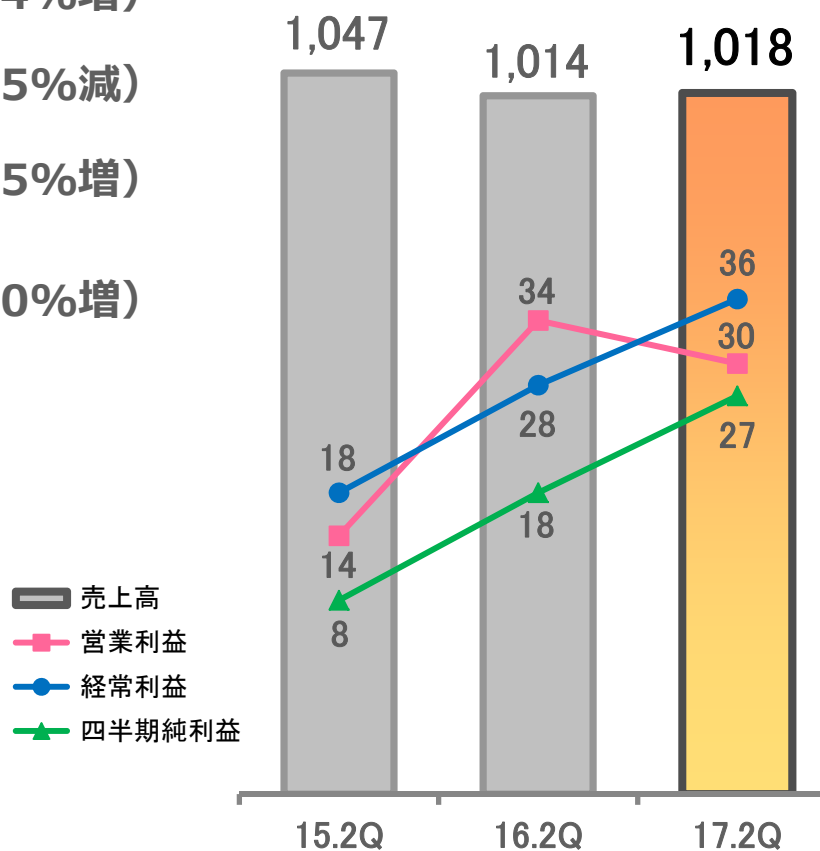
■ 海外事業：増収減益

- ・ 櫻花中国不振により減益
- ・ 櫻花中国以外の現地法人は順調に成長

上期は増収も営業利益ベースでは減益

【単位:億円】

- 売上高 : 1,018億円 (0.4%増)
- 営業利益 : 30億円 (10.5%減)
- 経常利益 : 36億円 (27.5%増)
- 親会社株主に帰属する
- 四半期純利益 : 27億円 (53.0%増)
- ROE : 5.1 %
- ROA : 2.8 %



※平均為替レート 1ドル:112.09円/1元:16.36円/1ASドル:85.08円

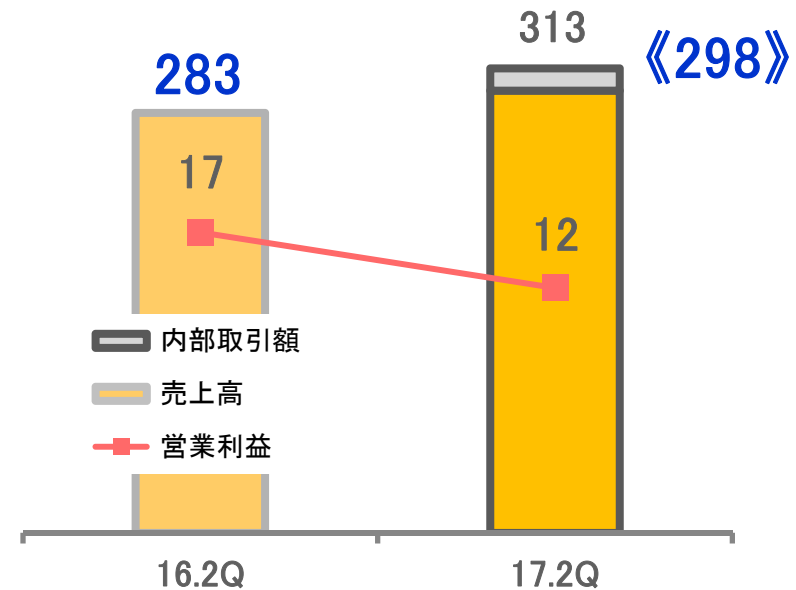
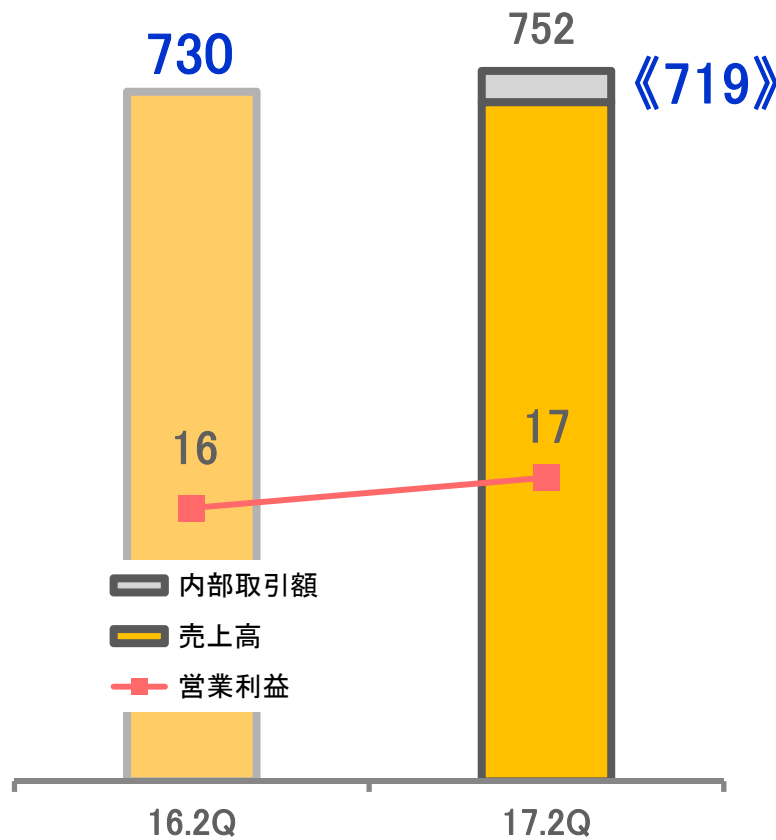
国内は減収増益、海外は増収減益

■ 国内事業

【単位:億円】

■ 海外事業

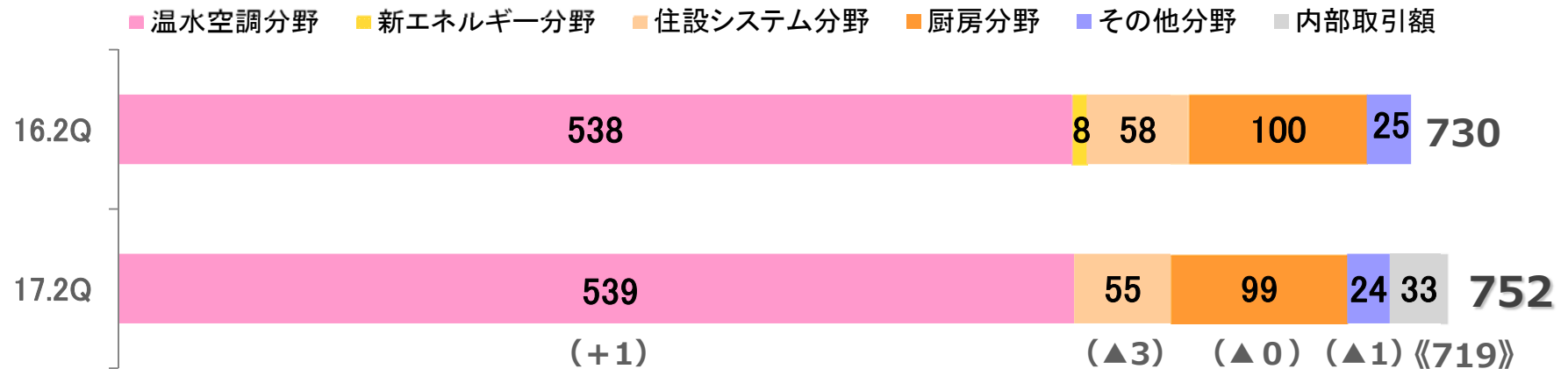
【単位:億円】



《 》内は内部取引額を除く

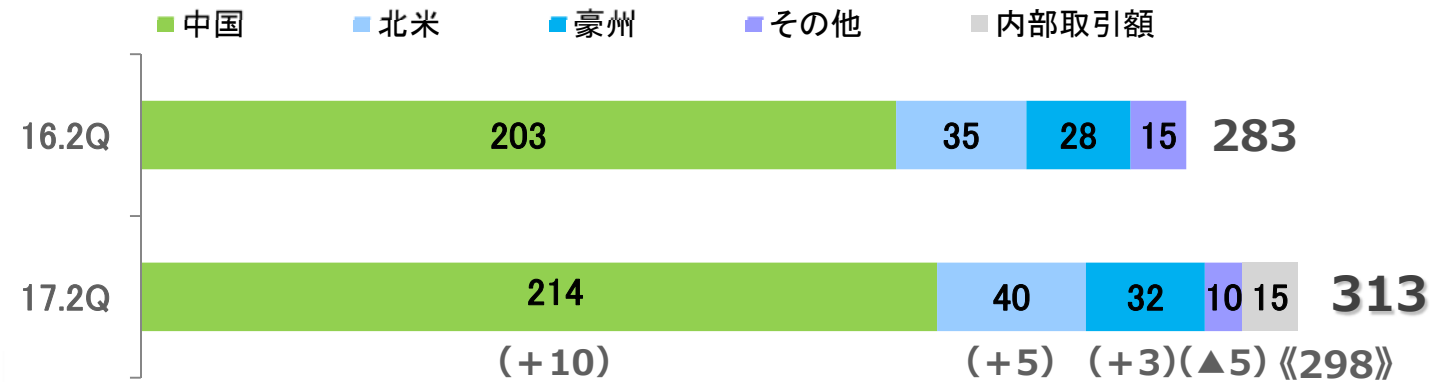
国内事業 分野別 売上高

【単位:億円】



海外事業 エリア別 売上高

【単位:億円】

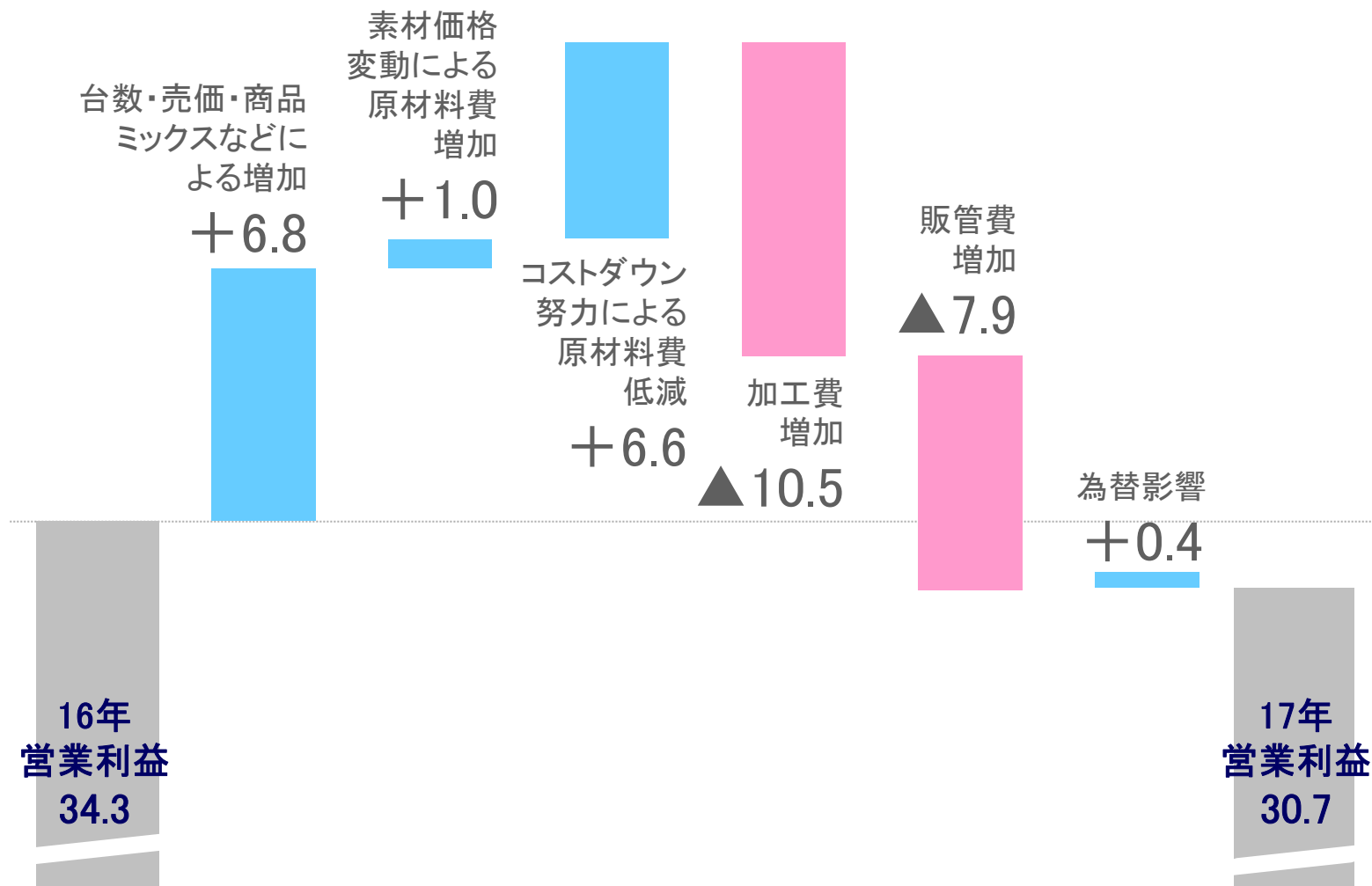


※17.2Q: 櫻花中国の売上高は106億円

《 》内は内部取引額を除く

2017年(平成29年)12月期 第2四半期累計 営業利益 減益要因

【単位:億円】



※海外事業の費用:加工費 2.9億円増、販売管理費 11.5億円増

新しい幸せを、わかすこと。



2017年(平成29年)12月期

国内事業の取り組み

1期は計画通り進捗も、2期は新製品が計画未達

【単位：億円】

国内事業	上期			1Q			2Q			下期	
	計画	実績	計画差	計画	実績	計画差	計画	実績	計画差	計画	前年比
売上高 (※)	735	719	▲15	390	394	4	345	325	▲19	850	4.5%
営業利益	25	17	▲7	20	20	0	5	▲2	▲7	48	11.8%

(※)内部取引額を除く

上期 取り組み

- ・主力温水に大型製品投入も導入期の混乱により計画未達
ただし、内製化、自動化・省人化のものづくり変革は進む

下期 重点政策

トップラインの拡大

- ・温水機器拡販に向けた見直し策を新体制で実行

製品を通じた社会課題解決への貢献



キレイで安心と、見まもりで安心

水資源の有効利用と、高齢者の入浴事故軽減

製品を通じた社会課題解決への貢献 (CM)



住設・用品業類
CM好感度
ランキング
1位獲得



「この曲なんだっけ？」篇

見まもりで安心をスタンダードに

「見まもり機能」搭載の機種を拡充させ、
社会課題を解決できる機能の早期普及へ

9月ラインアップ[®]拡充

社会課題の
解決へ



浴室リモコン



台所リモコン

3月発売



追いだき

給湯



温水暖房

追いだき

給湯

「見まもり」機能搭載
温水暖房付タイプ[®]
9月投入予定

見まもり機能

※温水暖房付きの商品写真は現行品

新しい幸せを、わかすこと。



2017年(平成29年)12月期

海外事業の取り組み

主力3エリアで売上高拡大による利益増加が進む

【単位：億円】

海外事業	上期			1Q			2Q			下期	
	計画	実績	計画差	計画	実績	計画差	計画	実績	計画差	計画	前年比
売上高 (※)	295	298	3	140	141	2	155	156	1	321	10.5%
営業利益	15	12	▲2	7	7	0	8	5	▲2	21	75.7%

(※)内部取引額を除く

上期 取り組み

- ・新製品効果などにより主力エリア（中国、北米、豪州）が成長
ただし、櫻花中国低迷により利益計画が未達

下期 重点政策

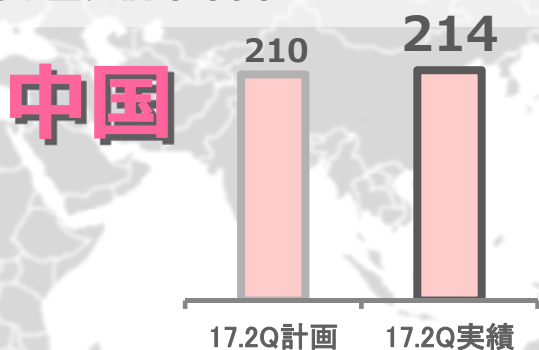
櫻花中国の回復

- ・櫻花中国のトップライン拡大策の実行

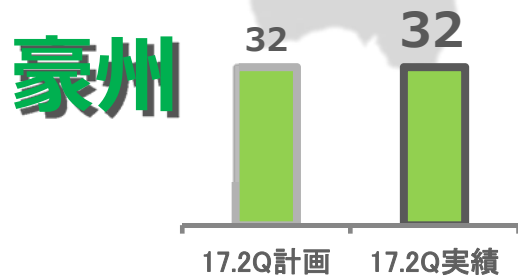
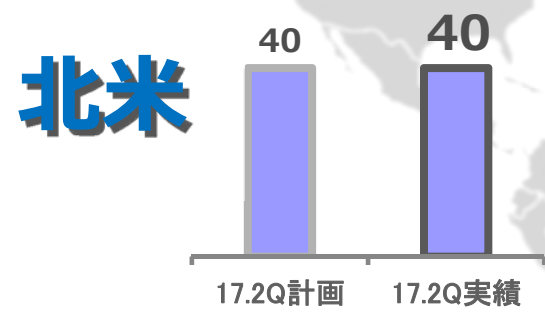
主力3エリアで計画を達成

- 内陸部全エリアで計画達成
- ネット販売が計画以上に進捗
- 下期は新規商材の拡販に注力
(コンビボイラー/商業用)

※上記は主に能率中国



- 【単位: 億円】
- 北米仕様の家庭用新製品投入
 - 給湯機器全シリーズで販売計画達成
 - 下期は新規商材の拡販に注力
(コンビボイラー/商業用)



- 貯湯式給湯器が計画達成
- タンクレス給湯器は計画未達も前年を上回って着地
- 下期はタンクレス給湯器の拡販に注力

北米に、新バーナー搭載のタンクレス給湯器を投入

EZ98
BUNDLED IN EZTR50

EZ111
BUNDLED IN EZTR75



- 北米市場の環境基準に準拠
- 施工性向上

給水・給湯配管は上部接続で
タンク式給湯器からの取り替えが容易

当社初

全一次バーナー^(※)搭載の
高効率ガス給湯器

5月発売



給水・給湯配管は
上部接続



※全一次バーナーとは、空気とガスを予め最適な状態に混ぜ合わせて燃焼させるバーナーで、欧州を中心に普及している。日本では空気とガスを別々に送りこむ方式が主流。

経営体質の変革とトップラインの拡大



SAKURA
櫻花卫厨

櫻花中国の回復

トップライン拡大策の実行

上期：売上高が計画未達

- レンジフード新製品の発売遅れ
- 流通構造の変化への対応遅れ
(ネット販売)

下期：売上高の計画達成

- レンジフード、コンロの拡販
- ネット販売強化

経営体質の変革は順調に進捗

新しい幸せを、わかすこと。



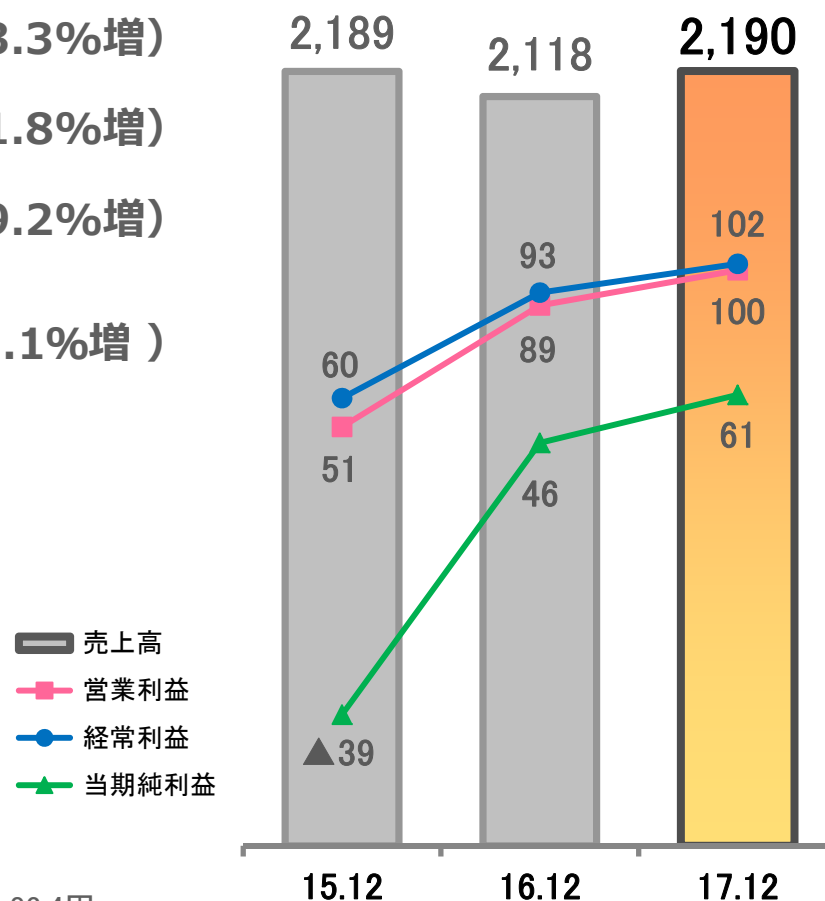
2017年(平成29年)12月期

通期計画

当初計画達成を目指す

【単位:億円】

■ 売上高	: 2,190億円	(3.3%増)
■ 営業利益	: 100億円	(11.8%増)
■ 経常利益	: 102億円	(9.2%増)
親会社株主に帰属する		
■ 当期純利益	: 61億円	(31.1%増)
■ ROE	: 5.6 %	
■ ROA	: 3.0 %	



※当初平均為替レート 1ドル:113.0円/1元:16.2円/1Aドル:83.4円

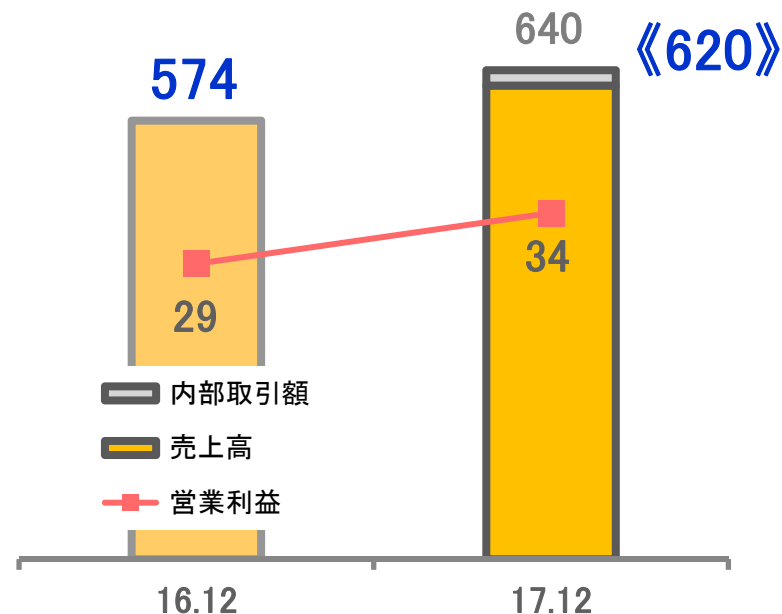
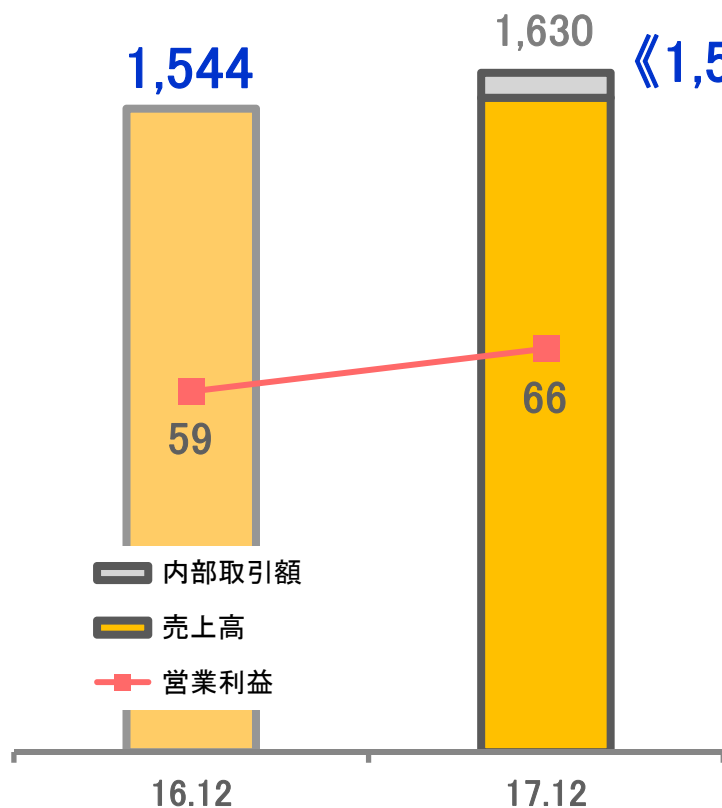
国内事業、海外事業ともに通期計画を据え置き

■ 国内事業

【単位:億円】

■ 海外事業

【単位:億円】

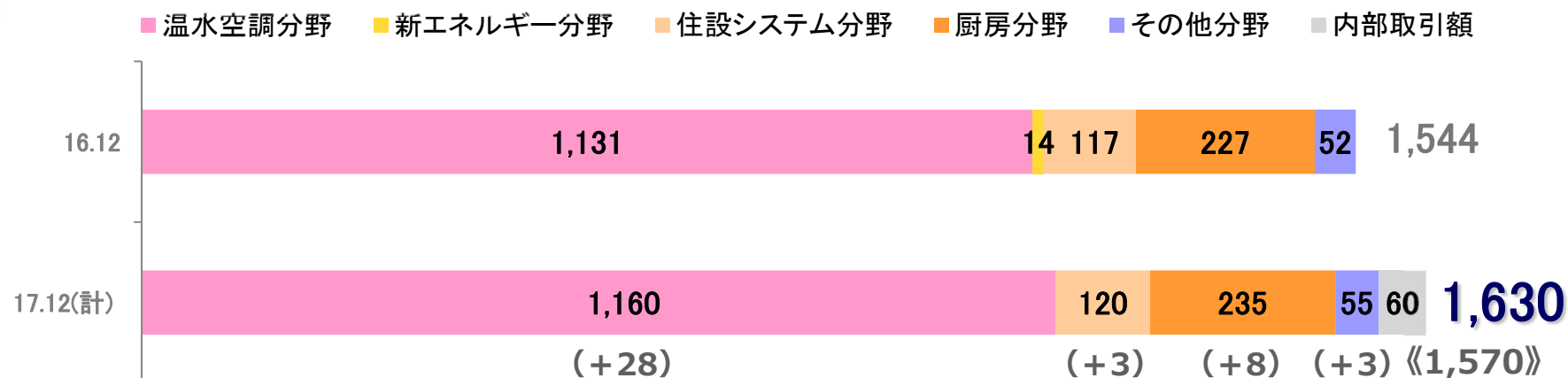


《 》内は内部取引額を除く

2017年(平成29年)12月期 経営計画 セグメント②

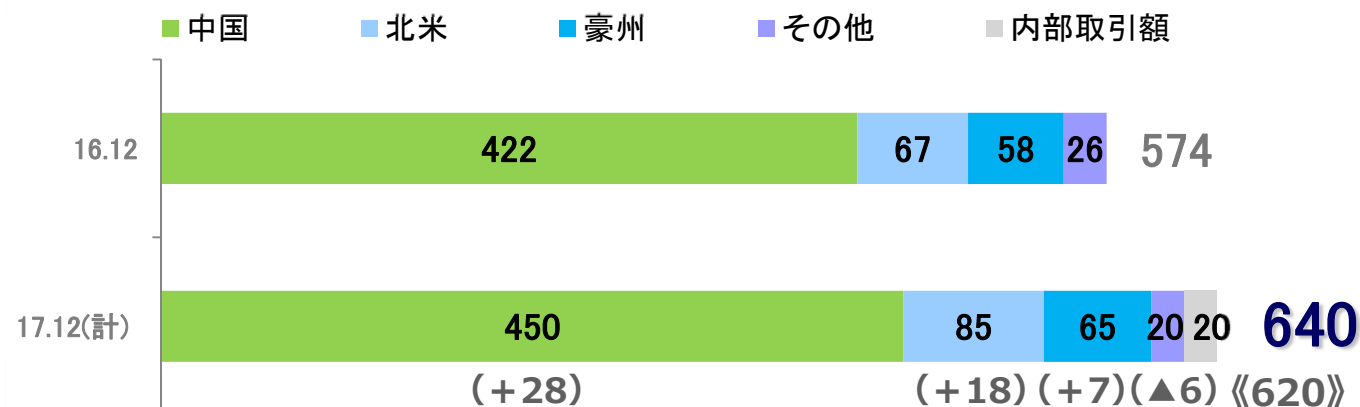
国内事業 分野別 売上高

【単位:億円】



海外事業 エリア別 売上高

【単位:億円】

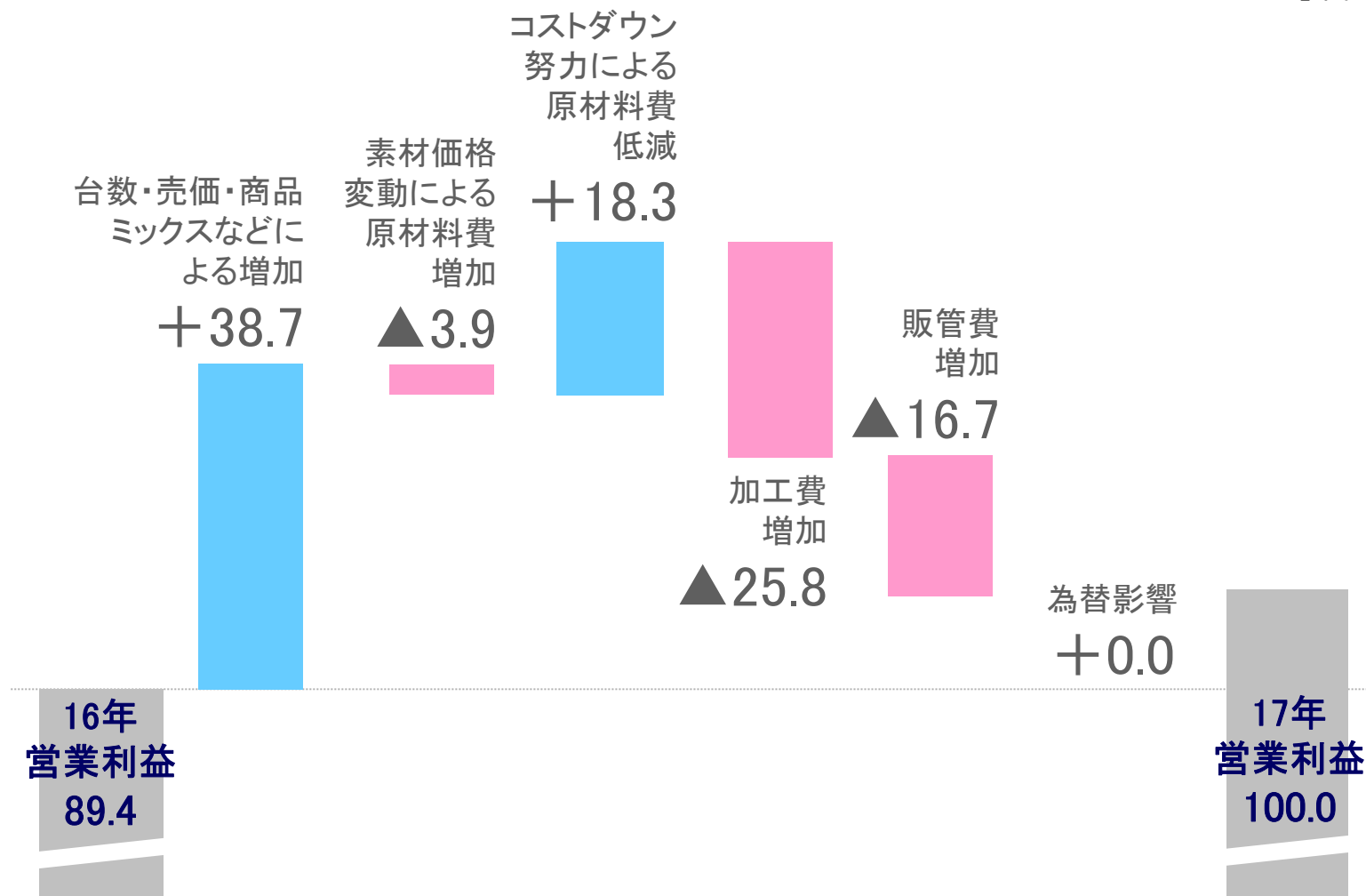


※17.12(計): 櫻花中国の売上高は245億円

《 》内は内部取引額を除く

2017年(平成29年)12月期 営業利益 増益予想

【単位:億円】



※海外事業の費用:加工費 4.1億円増、販売管理費 17.0億円増

新しい幸せを、わかすこと。



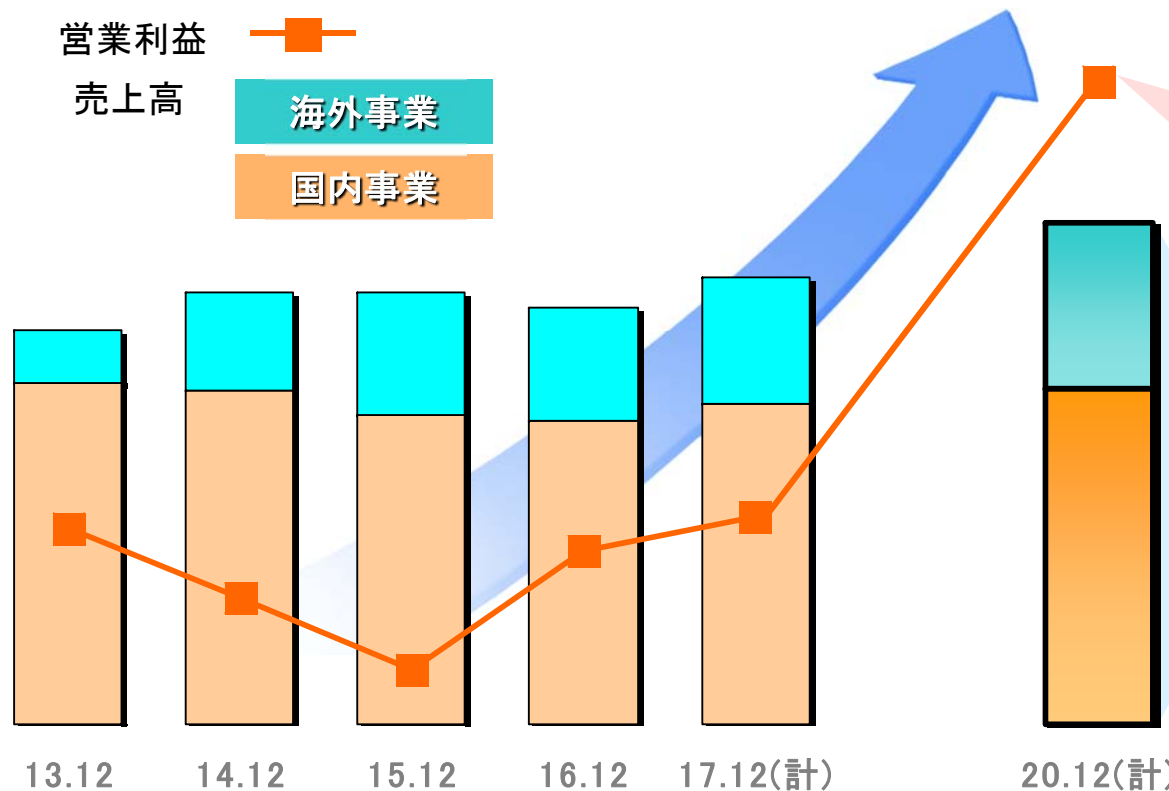
中期経営計画(2017年～2020年) Vプラン20達成に向けて

利益成長を目指す

■ 海外事業は売上高拡大による成長

■ 国内事業は収益力強化

営業利益 
売上高  海外事業
 国内事業



20年営業利益
240億円

営業利益率：10%

- ・ 国内事業：170億円
(営業利益率：10%)
- ・ 海外事業：70億円
(営業利益率：8.2%)

20年売上高
2,400億円

- ・ 国内事業：1,700億円
- ・ 海外事業：850億円

※国内/海外売上高は、内部取引額を含む

新しい幸せを、わかすこと。



中期経営計画(2017年~2020年)
Vプラン20達成に向けて

国内事業

中期経営計画 Vプラン20 ー国内事業の取り組みー

■ ガスファンヒーターの生産を外部に委託

(18年3月予定)

■ トクラスとの住設システム商材の提携

■ 長府製作所との提携

■ 量販ルートへの
営業体制強化

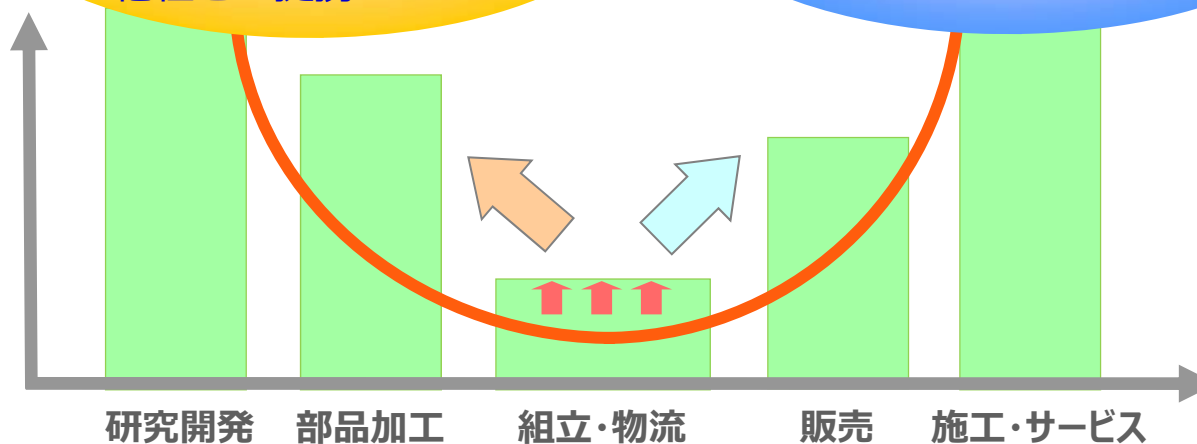
ものづくり変革

研究開発機能強化
部品加工工程の取り込み
組み立て工程の外部活用
他社との提携

マーケティング変革

強化チャネルへ体制シフト
ノーリツファンの拡大

■ 付加価値 ■



固定費削減


- ・ 定年退職者増加による人件費減少
- ・ ガスファンヒーターの外部委託などで固定費を変動費化

新しい幸せを、わかすこと。



中期経営計画(2017年~2020年)
Vプラン20達成に向けて
海外事業

タンクレス給湯器の商品力強化と新規商材の開発

市場	新規	<p><u>商用給湯機器の拡販</u></p> <p>中国</p> <p>豪州</p> <p>北米</p> <p>10月</p>	<p>北米</p> <p>商用/暖房分野に下期投入</p> <p>中国</p> <p>暖房分野に下期投入</p>
	既存	<p><u>家庭用給湯機器の拡販</u></p> <p>中国</p> <p>6月/7月</p> <p>豪州</p> <p>北米</p> <p>5月</p> 	<p><u>暖房分野に本格的に参入</u></p> <p>北米</p> <p>9月</p> <p>中国</p> <p>7月</p> <p>豪州</p>
		既存	新規
製品			

生産革新、品質管理、研究開発の強みを海外へ展開

生産革新

上海工場内に誘致した
現地部品メーカー2社
のうち1社が8月稼働

品質 マネジメント

品質問題の解決に
日本のノウハウを活用

グループ内外で OEM供給 拡大

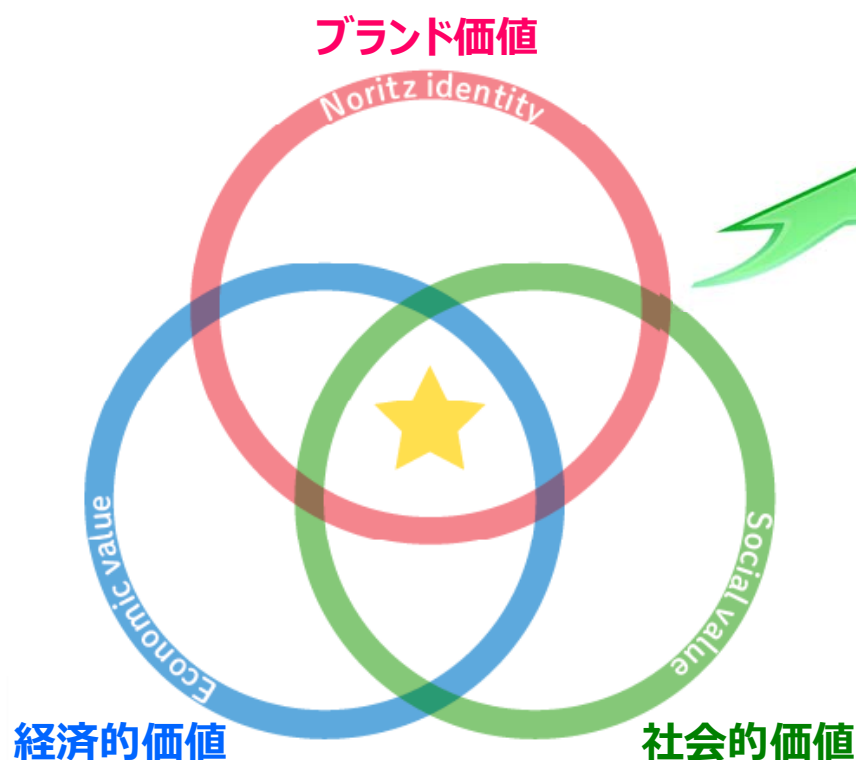
桜花中国の電気温水器を
Dux、海外メーカーへOEM供給 (2018年予定)



海外メーカー

中期経営計画「Vプラン20」～経営とCSRの融合～

企業価値向上の
基本的な考え方



私たちが大切にしている「見えない資産」



ノーリツレポート2016

透明性ある情報開示が
ESGアナリスト+有識者により評価
Asia Sustainability Reporting Awards
統合報告部門**ファイナリスト11社**に選出

ノーリツレポート2017

17年4月に発行



持続的成長を支える従業員の働きやすい環境づくり

企業主導型保育園、ノーリツキッズパーク「わくわくすまいる保育園」 2017年7月開園！

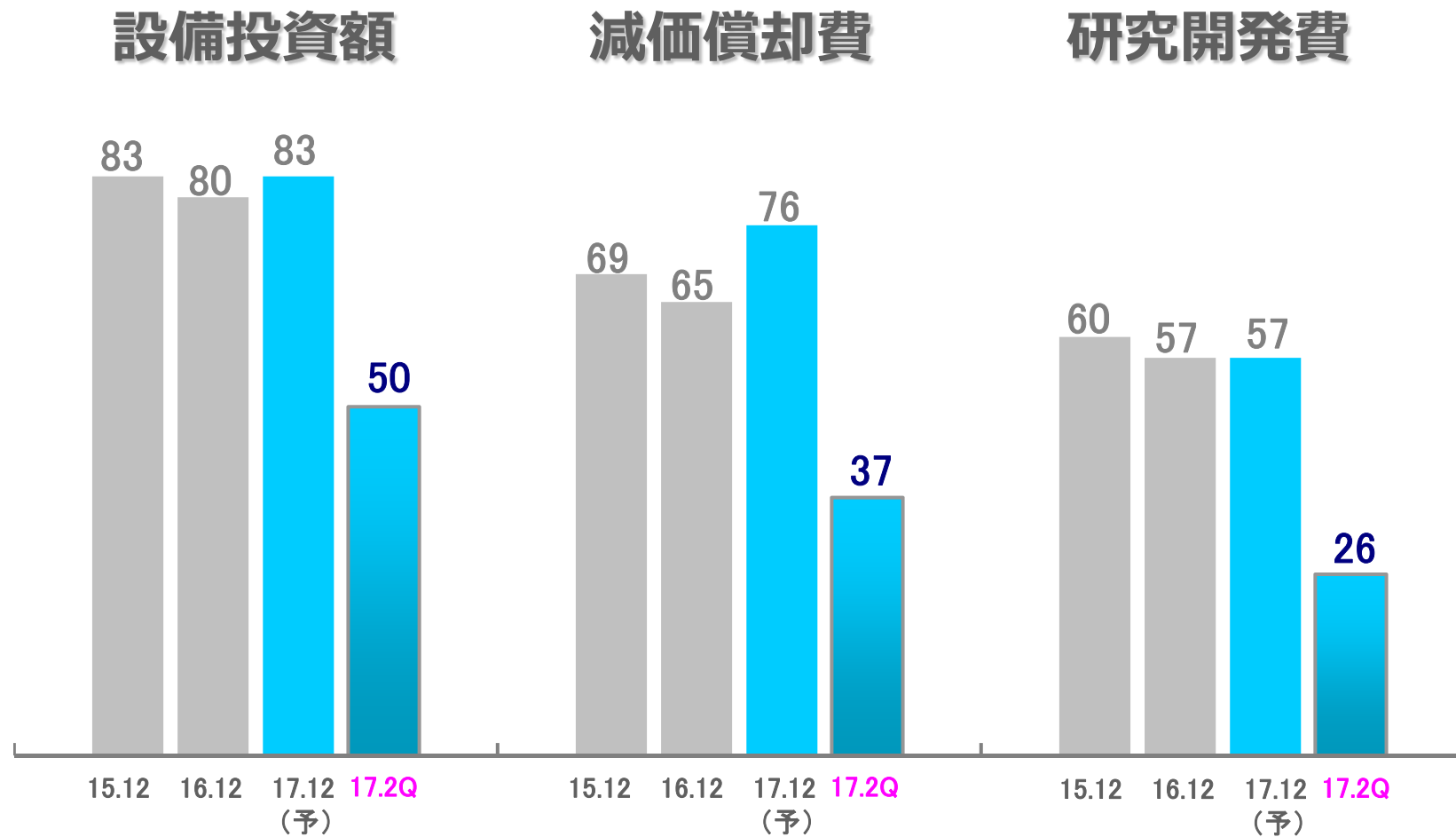


※明石本社工場内でオープン



- ・「ワーク・ライフ・バランス」、「生産性向上」、「ダイバーシティ」の推進
- ・子育てをしながら働く従業員の「仕事と子育て」の両立を支援

【単位:億円】



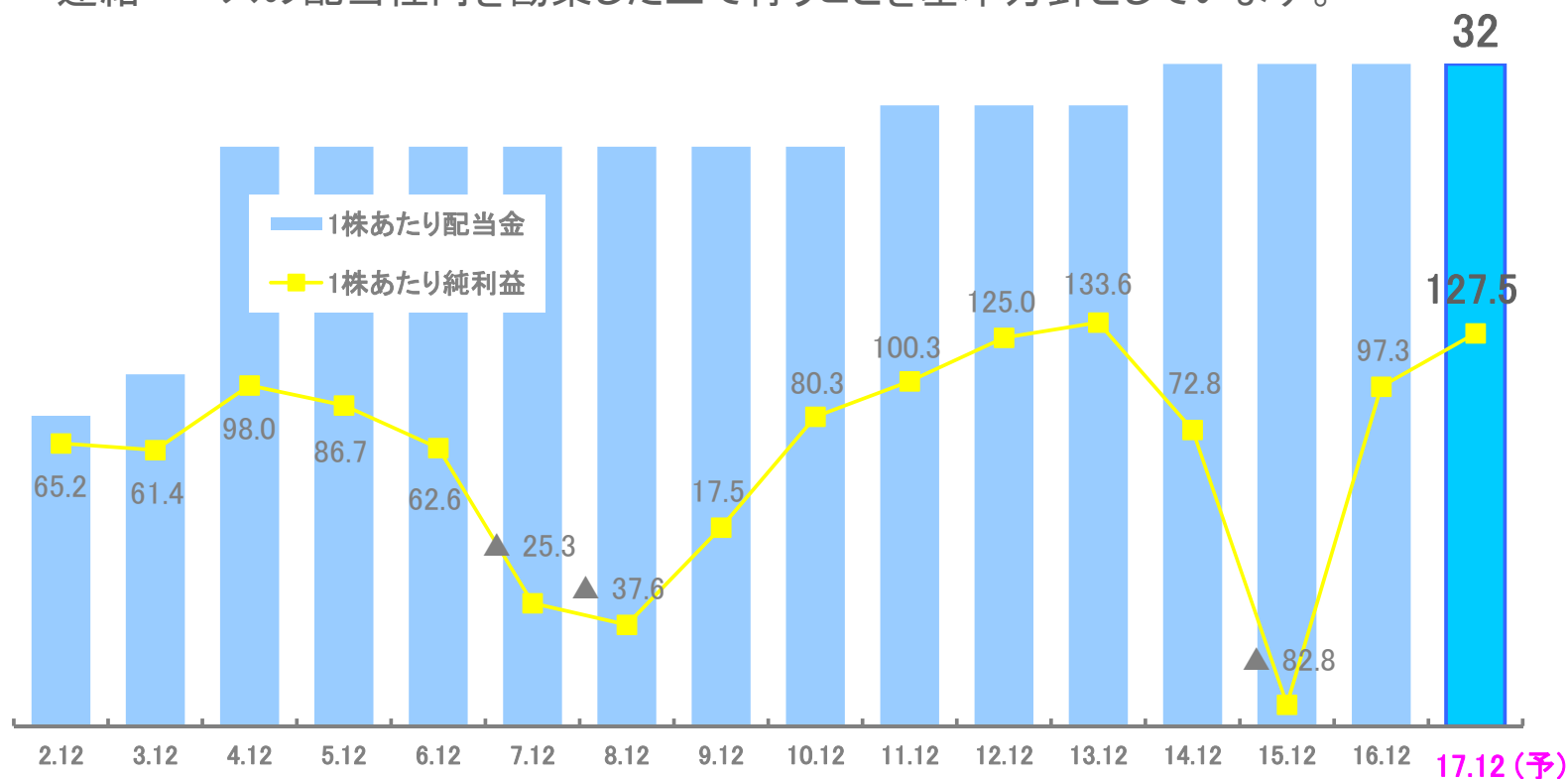
※減価償却費はのれん、商標権、顧客関連資産の償却費を除く

2017年(平成29年)12月期 配当予定

2017年12月期の年間配当は32円を予定

配当は継続的かつ安定的に実施することを基本とし
 財務体質の健全性を維持しつつ、経営環境を踏まえ連結業績や
 連結ベースの配当性向を勘案した上で行うことを基本方針としています。

【単位:円】



新しい幸せを、わかすこと。

人と地球の笑顔に向けて

暮らしの感動をお届けするノーリツグループ

IRに関するお問い合わせ先
株式会社ノーリツ 広報室 広報・IRグループ

TEL:078-334-2801

<http://www.noritz.co.jp/ir.html>